

【バスケットボール】

令和4年度千葉県障害者スポーツ大会 バスケットボール競技 競技実施要領

1 競技規則

全国障害者スポーツ大会競技規則令和4年度版【(公財)日本パラスポーツ協会制定】に定める以外は、同年度の(公財)日本バスケットボール協会競技規則及びこの要領に定めるところによるもののほか、参加団体代表者会議確認事項による。

2 競技方法等

(1) チームの構成

チームの構成は、コーチ1名・アシスタントコーチ1から2名・マネージャー1から2名及び選手18名以内とする。ここでいうコーチとは、ゲーム中実際にチームを指揮するものを指す。

コーチ・アシスタントコーチ・マネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手人数は、選手を兼ねるコーチ・アシスタントコーチ・マネージャーを含めて18名とする。

男女別にチームを構成する。

(2) 組み合わせ

参加団体代表者会議において抽選により決定する。

(3) 競技方法

① 試合はトーナメント方式とし、3位決定戦を行わない。ただし出場チームが少ない場合は、リーグ戦形式で行う場合がある。

時間に余裕があれば、フレンドリーマッチを行うことができる。

② 試合時間は、7分クォーター制とし、クォーター間のインターバルを2分、ハーフタムを10分とする。

第4クォーター終了後、同点の場合は延長戦を行う。(終了後2分休憩、3分延長戦、以後決着がつくまで繰り返す)ただし、決勝戦以外はVゴール方式とする。

③ 出場選手は濃色と淡色(白色)の2種類のユニフォームを用意し、原則として組合せ番号の若いチームが淡色(白)のユニフォームを着用すること。

背番号は0、00番及び1～99番までの番号を使用し、審判とスコアラーにはっきりと分かるように付けること。

④ コーチ会議において、申し合わせ事項を設けることができる。

3 開会式・表彰式・監督会議

(1) 開会式はアナウンス等による通告とする。

(2) 表彰は式典として実施せず、アナウンス等で行う。

(3) コーチ会議は、大会当日に大会本部前で行う。開始時間は別途連絡する。

また、コーチ会議において申し合わせ事項を設けることができる。

4 参加申込

(1) 申込

① 参加申込書（総括表・参加申込書）

(2) 申込期間 令和4年9月1日（木）～9月22日（木）（締切日必着）

(3) 申込方法

申込書は、千葉県障がい者スポーツ協会ホームページからダウンロード、作成し、
「メールでのお問い合わせ」フォームから提出する。

※千葉県障がい者スポーツ協会のメールアドレスでは申込書を受け付けないので
注意すること。

【申込先】 ホームページ <https://www.cpsa.or.jp/>

競技に必要な書類様式もダウンロードが可能。

（事務局） 〒263-0016 千葉市稲毛区天台6-5-1

一般社団法人千葉県障がい者スポーツ協会

(4) 参加人数制限（感染状況によって次の事項は変更する場合がある）

本大会は無観客大会として実施する。従って、大会運営スタッフ、選手、役員（コーチ等）及び大会参加に必要な引率者以外の者は入場できない。

① 入場証を付ける

入場者は主催者が用意する入場証を左胸に貼らなければならない。

② 入場証の申請

入場証は「参加申込書（総括表）」に基づき参加団体代表者会議において配布する。

同会議後に人数の増員があった場合は、大会当日に提出する「令和4年度千葉県障害者スポーツ大会参加者名簿（兼傷害保険加入者申請書）」に基づき追加発行する。

(5) 参加団体の協力スタッフ

新型コロナウイルス感染症拡大予防対策により、可能な限り少人数で大会を運営するため、各チームから運営スタッフとして協力を求めることがある。

5 参加団体代表者会議

参加団体代表者会議を次の日程で実施するので、参加団体は必ず1名出席すること。

(1) 期 日 令和4年11月5日（土）午後2：00～ （予定）

(2) 会 場 千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンター

多目的室 千葉市稲毛区天台6-5-1

6 個人情報の取り扱い

- (1) 申し込み時に提出された書類（情報）は、プログラム作成（組み合わせ）及び全国大会派遣事業に使用する。
- (2) 大会プログラムに、競技運営上必要な氏名、所属、障害区分等の個人情報を掲載する。
- (3) 大会当日に報道機関が来場し、テレビや新聞等で報道されることがある。
- (4) 主催者において、大会時に撮影した写真を障がい者スポーツ普及・発展のための広報に使用することがある。
- (5) 主催・後援団体等のホームページで公式記録を公表する。
- (6) 感染等のトラブルが発生した場合、参加者全員から提出された個人情報（健康チェックシート、連絡先等）について、関係各署に伝達する場合がある。

7 参加者の安全対策

- (1) 主催者は、参加者、家族、地域住民の生命と安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じて実施する。参加者は、主催者が提示する運営上のルールを遵守すること。
- (2) 社会状況等により安全な大会運営が不可能であると判断した場合、大会の中止や参加予定者の取り消しなどを行う場合がある。
- (3) 安全対策のため、主催者から参加者へ個人情報（健康チェックシート、連絡先等）を照会する。詳細は参加団体代表者会議において説明する。

8 救護及び傷害保険加入

- (1) 参加選手の健康・安全管理については、参加者・団体において十分配慮するものとし、会場において主催者は、応急の処置のみを行うものとする。
- (2) 大会運営スタッフ、選手、役員（コーチ等）及び大会参加に必要な引率者について、傷害保険を主催者で加入する。
 - ① 傷害保険の対象者は、主催者が発行する入場証を貼ってある者とする。
 - ② 傷害保険の適用は、原則として大会会場内の範囲とする。
 - ③ 本人の故意や重大な過失によるもの、また疾病は、傷害保険の対象外となる。

9 その他

(1) 関東ブロック地区予選会派遣

原則として優勝チームが出場することとする。各チームから選抜する場合は、優勝チームのコーチと関係者で話し合いの上決定する。